

# 木質ペレット等地域流通整備事業



## 木質ペレット等地域流通整備事業 公募のお知らせ



株式会社森のエネルギー研究所（本社：東京都青梅市 代表 大場龍夫）では、平成22年度林野庁補助事業として「木質ペレット等地域流通整備事業（正式名称：木質バイオマス利用加速化事業 木質ペレット等地域流通整備）」を実施し、木質バイオマス燃料の需要拡大や、地域流通整備に取り組む団体等に対して助成を行います。

木質バイオマスの利活用は地球温暖化の防止や林業・地域の活性化につながるため、従来から利用促進を図ってきましたが、間伐材等林地残材については、搬出・運搬コスト等の理由から、ほとんど利用されていない状況にあります。これらの利用を促進するためには、地域との連携を図り、公共施設や一般家庭など需要者の開拓により裾野を広げることが必要となっております。

そこで本事業では、地域における木質ペレット等バイオマス燃料の安定的な販路の開拓及び需要に見合った生産・集荷・流通体制の構築について、検討・計画立案・実証・評価等を行う事業者に対し、助成を行い、実証で得られた成果を包括した汎用性のあるモデルの創出を行うものとします。

本事業では、既に木質バイオマスの流通が一定量存在する地域において、さらなる需要拡大につなげるため流通の高度化を図り、我が国の木質バイオマス流通のモデルとなる取り組みを行う事業者を公募、選定し、モデル実証のための必要な支援を行います。本事業の採択事業者の方は、実証内容の検討・実施計画の立案・実証・評価の一連の過程を実施していただくこととします。

木質バイオマス燃料に携わる団体様からのご応募をお待ちしております。



## 公募概要



- ◆公募期間 : 平成22年 5月19日（水）～ 6月18日（金）（当日消印有効）
- ◆助成率 : 定額（10/10以内）※平成22年度事業予算規模 92,936千円、5課題程度採択予定
- ◆対象となる取組み : ①木質バイオマス燃料の需要拡大を促す取組み  
②木質バイオマス燃料の流過程を高度化する取組み  
③本事業による実証内容が、他地域において模範となる取組み
- ◆対象バイオマス : 木質バイオマス燃料全般（木質ペレット・木質チップ・薪等）
- ◆応募対象者 : 地域における木質バイオマス燃料の安定的な販路を開拓し、需要に見合った生産・集荷・流通体制を構築することのできる民間事業者、NPO法人、自治体等

※詳しくは、木質ペレット等地域流通整備事業事務局ホームページ、又は公募要領をご覧ください。  
※応募申請用の様式は、事務局ホームページからダウンロードできます。

## 木質ペレット等地域流通整備事業 事務局

バイオマス活用システムのベストパートナー

## 株式会社 森のエネルギー研究所

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 5-10-1 セントラルビル 2F

TEL : 0428-28-0010 FAX : 0428-28-0037

E-mail : info@mori-energy.jp

URL : <http://www.mori-energy.jp/ryu-tu/top.html>（担当：長崎、前保）





## 実施内容と事業対象となる技術課題領域



本事業では実施期間内に検討委員会を定期的開催し、事業の進捗状況の確認や事業進行時に発生する課題解決方法の検討などを行います。

### <実施工程（例）>

- ①現況・分析の検討：地域の状況を考慮し、地域の課題抽出及び解決策に向けた検討を行います。
- ②改善計画立案：調査・分析に基づき、実証のための計画を立案します。
- ③実証試験：計画に基づき、流通システムの実証を行います。
- ④評価と課題・対応策の抽出：データや知見を取りまとめ、システム評価を行います。


木質バイオマス燃料の流通に関する課題領域例を以下に示します。

課題領域	課題対策例
需要先の発掘と開拓	地域における販売ターゲットの把握、効果的な情報提供やPR、自治体や地域の産業との連携による木質バイオマス流通モデルの確立
燃料流通網の整備	マーケットを把握した上での小口・大口等の規模別燃料流通網の整備
	既存流通事業者との燃料供給に関する連携構築
燃料輸送・配送システムの効率化	距離別燃料輸送手段（鉄道・船等）の最適化
	需要規模に応じた専用運搬車による燃料供給効率の向上
	燃料出荷・受入れ設備の高度化
	燃料貯留・需要量の管理システムの構築
	中間輸送拠点の設置
副産物の有効利用・処理	燃焼灰の有効利用・適切な処理方法の確立
環境負荷低減	燃料流通における環境負荷の低減化
燃料供給の安定化	複数供給者間の燃料供給ネットワークの構築
	燃料の品質低下の防止（輸送手段改善・燃料性状）
	燃料の需要変動への対応

※この例は事業として特に重要と思われる要素を抽出したものです。実際に提案する内容は、この例に拘らず、自由に企画提案ください。

木質ペレット等地域流通整備事業 事務局

バイオマス活用システムのベストパートナー

 株式会社 森のエネルギー研究所

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 5-10-1 セントラルビル 2F

TEL : 0428-28-0010 FAX : 0428-28-0037

E-mail : info@mori-energy.jp

URL : <http://www.mori-energy.jp/ryu-tu/top.html> (担当：長崎、前保)

